

連画に取り組む子どもたちの様子（柏市立旭東小学校 6年）

みんな大好き！絵のリレー

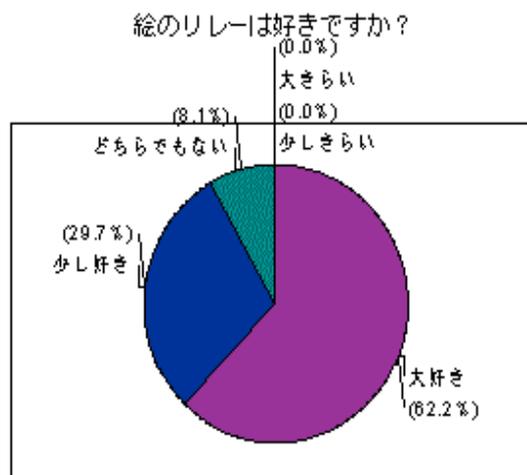
千葉県柏市立旭東小学校 佐和伸明

右のグラフをご覧くださいとお分りの通り、「絵のリレー」は子どもたちに大好評です。ですから、「今年も絵のリレーに参加しようよ！」という教師の問いかけに、子どもたちは大喜びでした。

そこで、「絵のリレー」の魅力について、子どもたちに聞いてみました。すると、「コンピュータで絵を描くと、いろいろな工夫ができて楽しい。」とか、「何度もやり直せたり、好きなときに作ったりできて便利。」など、コンピュータを使ったデジタル表現の良さに関する感想が出されました。

しかし、それよりもっとたくさん聞かれたのは、「全国の友達を描いた絵を見るのは楽しい。」とか、「自分の絵に誰かが絵をつなげてくれるとうれしい。」という感想です。本学級は、昨年度から引き続いて絵のリレーに参加していますが、特に今年度は、「自分の絵を友達に見てもらい、リレーしてもらいたい。」という願いが強く、自分なりのアイデアを生かして作品を作っている姿が多くなりました。自分の描いた絵がリレーされているかどうかを楽しみに、休み時間ごとに Web をチェックしている子どもの姿も見られ、ますます相手を意識した取り組みとなってきました。やはり、「絵のリレー」の一番の魅力は、「絵を通して人とつながる楽しさ」のようです。

全国にたくさんの友達がいることを意識した子どもたちは、次回のセッションを今から心待ちにしています。



教室で絵のリレーを見る子どもたち



子どもたちの作品